中学歴史プリント（書き取り）
昭和時代（戦後）

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿

得点 ／19

問1 1972年に田中角栄首相が訪問し、日中共同声明に調印して国交を正常化した都市を何という？

問2 第一次世界大戦後に設立されたものの、第二次世界大戦を食い止めることができず解体された国際組織を何という？

問3 朝鮮戦争を機に、GHQの占領政策がそれまでの民主化重視から共産主義を抑え込む方針へと転換されたことを何という？

問4 1972年に田中角栄首相が中国を訪れ、両国間の国交が回復した出来事を何という？

問5 日本国内の治安維持のために警察予備隊が創設されるきっかけとなった、1950年に起きた戦争を何という？

問6 1956年に日本と国交を正常化させた相手国はどこ？

問7 太平洋沿岸に建設され、原料の輸入や製品の輸出に有利なように、石油の精製工場と化学工場を一か所に集めた巨大な施設を何という？

問8 1950年代半ばから1970年代初めにかけて、日本の主力産業となった鉄鋼や機械などの産業分野を何という？

問9 1955年のバンドン会議において、アメリカやソ連のいずれの陣営にも属さない国々が団結し、国際的な発言力を高めようとしたグループを何という？

問10 1950年代後半から1970年代初めにかけて続いた、日本の国民総生産が急激に伸びた時期のことを何という？

問11 沖縄返還の背景として、当時アジアで激化していた戦争の際に、沖縄に大規模な基地を置いていた組織を何という？

問12 第二次世界大戦後、世界の平和と安全を維持するために1945年に設立された国際組織を何という？

問13 1956年に日本が加盟を認められた、平和と国際協力を目的とする国際組織を何という？

問14 朝鮮戦争の際に日本へ大量の軍需物資を発注し、特需景気をもたらした組織は何か？

問15 第二次世界大戦後、アメリカを中心とする資本主義陣営とソ連を中心とする社会主義陣営が繰り広げた、直接的な武力衝突を伴わない対立状態を何という？

問16 1951年のサンフランシスコ平和条約に全権として調印し、戦後の日本の国際社会復帰を導いた首相は誰？

問17 1954年に自衛隊が発足した後、日本が国際社会へ復帰し、驚異的な経済発展を遂げた1950年代半ばからの期間を何という？

問18 1970年、日本で初めて国際博覧会として開催され、科学技術の進歩を世界に示すきっかけとなった出来事を何という？

問19 1955年のアジア・アフリカ会議で採択された、平和と協力に関する10の原則を何という？

答え合わせ・解説

問1	答え 北京	1972年、田中角栄首相が中国の北京を訪問し、毛沢東主席や周恩来首相と会談しました。この結果、日中共同声明が発表され、日本と中国の国交が正常化されました。
問2	答え 国際連盟	本部はスイスのジュネーブに置かれました。世界平和の維持を目的としましたが、提唱国のアメリカが議会の反対で参加せず、ドイツやソ連などの参加も遅れるなど、組織としての力に限界がありました。
問3	答え 逆コース	この政策転換により、かつて追放された人々が公職に復帰し、国内の治安維持のために警察予備隊が作られました。これまでの民主化重視から、共産主義勢力を取り締まる方向へと流れが変わったことを意味します。
問4	答え 日中国交正常化	1972年、田中角栄首相が北京を訪問しました。当時の中国指導者であった毛沢東や周恩来首相と会談し、「日中共同声明」を発表して国交を正常化させました。これにより、日本は台湾の政府との関係を解消し、中華人民共和国を中国の唯一の合法政府として承認しました。
問5	答え 朝鮮戦争	1950年、北朝鮮軍が38度線を越えて韓国に侵攻し戦争が勃発しました。この事態を受け、日本国内では占領軍の戦力が減ったため、治安維持を目的として警察予備隊が組織されました。
問6	答え ソビエト連邦	鳩山一郎首相がモスクワに赴き、日ソ共同宣言に署名したことで両国の戦争状態は終結しました。これにより、長年の懸案であった外交関係が回復し、両国は平和と善隣友好の関係を築くことを約束しました。
問7	答え 石油化学コンビナート	原料を運び込みやすい海沿いに、製油所や化学工場などを一つの地域に集めた「石油化学コンビナート」が建設されました。これらが太平洋沿岸に連なり、太平洋ベルトと呼ばれる巨大な工業地帯が形成されました。
問8	答え 重化学工業	重化学工業とは、鉄鋼、石油化学、自動車、機械など、原材料を加工して製造する産業の総称です。それまでの繊維産業を中心とした構造から転換し、大量生産・大量消費の時代を支えました。この時期の日本は世界有数の経済大国へと成長を遂げました。
問9	答え 第三勢力	このような状況下で、アジア・アフリカ諸国はどちらの陣営にも属さない立場を表明しました。これが「第三勢力」と呼ばれます。1955年にインドネシアで開催されたアジア・アフリカ会議（バンドン会議）は、この勢力が団結を示す大きな転換点となりました。
問10	答え 高度経済成長	神武景気やいざなぎ景気など、長期間にわたる景気拡大が続き、家電製品や自動車の普及が急速に進みました。この驚異的な成長を「高度経済成長」と呼びます。
問11	答え アメリカ軍	沖縄はベトナム戦争において、爆撃機の出撃や補給などを行うための最前線拠点として利用されました。そのため、住民の生活よりも軍事運用が優先される状況が続きました。
問12	答え 国際連合	1945年に「国際連合憲章」が採択され発足しました。本部はアメリカのニューヨークに置かれ、総会や安全保障理事会などが主要な機関です。国際連盟とは異なり、アメリカやソ連（当時）などの主要国も当初から参加したことが大きな特徴です。
問13	答え 国際連合	1956年の日ソ共同宣言によってソ連との関係が改善されたことで、日本は国際連合への加盟が承認されました。これ以後、日本は国際社会の一員として、外交活動を積極的に展開するようになりました。
問14	答え アメリカ軍	日本国内に駐留していたアメリカ軍は、食料や衣類、車両の修理などを日本の民間企業に発注しました。これにより、倒産寸前だった日本企業が息を吹き返し、国内経済が急激に活性化しました。
問15	答え 冷戦	冷戦は、軍事的な直接衝突を避けながら、兵器開発や宇宙開発、あるいは各国の政情への介入などを通じて行われた世界的な対立構造です。
問16	答え 吉田茂	吉田茂は内閣総理大臣として、アメリカを中心とする連合国との間でサンフランシスコ平和条約に調印しました。これにより日本は主権を回復し、国際社会への復帰を果たしました。
問17	答え 高度経済成長期	1955年頃から1973年の石油危機までの約20年間、国民総生産（GNP）が急増し、世界第2位の経済大国となりました。国民生活においても冷蔵庫・洗濯機・白黒テレビの「三種の神器」が普及しました。
問18	答え 大阪万博	正式名称は日本万国博覧会で、世界中の国々が参加し、最新の技術や文化を紹介しました。多くの日本国民が来場し、科学技術に対する関心が高まりました。
問19	答え 平和十原則	インドネシアのバンドンで開かれた会議において、植民地主義への反対や、人種差別の撤廃、主権の尊重などを盛り込んだ「平和十原則」が採択されました。

中学歴史プリント（書き取り）
昭和時代（戦後）

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿

得点 ／20

問1 第二次世界大戦後、日本を占領し、民主化改革を主導した連合国軍の機関をアルファベットで何という？

問2 高度経済成長期に、所得の増加に伴い一般家庭へ急速に普及した、白黒テレビ・電気洗濯機・電気冷蔵庫の総称を何という？

問3 1951年のサンフランシスコ平和条約に全権として調印し、戦後の日本の国際社会復帰を導いた首相は誰？

問4 日本において、満20歳以上の男女すべてに選挙権を認める選挙法改正が行われたのは西暦何年？

問5 ベトナム戦争などの戦火が広がる中、世界各地で平和を願い、戦争そのものに反対する動きを何という？

問6 高度経済成長に伴い、工場排水や排気ガスなどが原因で深刻化した、生活環境を破壊する社会問題を何という？

問7 1972年に田中角栄首相が中国を訪れ、両国間の国交が回復した出来事を何という？

問8 1962年、ソ連がアメリカ本土への攻撃を目的とした核ミサイル基地の建設を試みたため、世界的な危機を招いたカリブ海に位置する国を何という？

問9 日本で白黒テレビ・電気洗濯機・電気冷蔵庫が普及した時代を何という？

問10 1970年頃に、65歳以上の人口割合が増加し、社会全体で高齢者の比率が高まった状態を何という？

問11 日本の国際社会への復帰を象徴する出来事として開催された、東京オリンピックは何年に行われた？

問12 1972年に日本と中国の間で国交正常化が行われた際に署名された外交文書を何という？

問13 高度経済成長期に「三種の神器」と呼ばれ、国民の憧れとなった家電製品は何？

問14 日本国憲法の三大原則の一つで、国の政治の決定権が国民にあることを何という？

問15 日本国憲法が保障する、人間が人間として尊重され、個人の権利が社会の中で大切に扱われる理念を何という？

問16 ベトナム戦争を背景に、東南アジア諸国の協力と経済発展を目指して1967年に結成された組織を何という？

問17 日本が輸出を拡大する中で、輸出額が輸入額を大きく上回り、経済的対立の要因となった状態を何という？

問18 1955年に広島で開催された、核兵器禁止を求める大規模な大会を何という？

問19 1950年代から1970年代にかけて、日本の主要なエネルギー源が石油へと転換した現象において、それ以前に中心的な役割を担っていた資源を何という？

問20 1955年のバンドン会議において、アメリカやソ連のいずれの陣営にも属さない国々が団結し、国際的な発言力を高めようとしたグループを何という？

答え合わせ・解説

問1	答え GHQ	GHQ（連合国軍総司令部）は、マッカーサー最高司令官のもとで、戦前の軍国主義を排除し、農地改革や教育改革、労働組合の結成などの民主化政策を強力に推進しました。
問2	答え 三種の神器	当時の最新家電である白黒テレビ、電気洗濯機、電気冷蔵庫は、人々の家事労働を軽減し、暮らしを豊かにする象徴として「三種の神器」と呼ばれました。この名称は、天皇家に伝わる宝物に例えられたほど、庶民にとっての憧れと生活の質の向上を意味していました。
問3	答え 吉田茂	吉田茂は内閣総理大臣として、アメリカを中心とする連合国との間でサンフランシスコ平和条約に調印しました。これにより日本は主権を回復し、国際社会への復帰を果たしました。
問4	答え 1945	1945年12月の衆議院議員選挙法改正により、選挙権を持つ年齢が満25歳以上から満20歳以上に引き下げられるとともに、これまで認められていなかった女性にも選挙権が付与されました。
問5	答え 反戦運動	アメリカや日本をはじめ世界中で大規模なデモや集会が行われました。日本国内では沖縄の基地問題とも結びつき、国民的な関心事となりました。
問6	答え 公害問題	水俣病や四日市ぜんそくなど、特定の地域で甚大な健康被害が発生しました。これら一連の問題は「公害問題」と呼ばれ、社会的な議論が起こりました。
問7	答え 日中国交正常化	1972年、田中角栄首相が北京を訪問しました。当時の中国指導者であった毛沢東や周恩来首相と会談し、「日中共同声明」を発表して国交を正常化させました。これにより、日本は台湾の政府との関係を解消し、中華人民共和国を中国の唯一の合法政府として承認しました。
問8	答え キューバ	1962年、ソ連はキューバに核ミサイル基地を建設し、アメリカを射程に収める計画を立てました。これを知ったアメリカ政府は海上封鎖を行い、ソ連の艦船の接近を阻止しました。核兵器の使用を含む軍事衝突の危機が最も高まり、世界中の人々が緊張状態に置かれました。
問9	答え 高度経済成長期	高度経済成長期とは、日本経済が極めて高い成長率を記録し、工業化が急速に進んだ期間のことです。この時代には、人々の生活様式も大きく変化し、家電製品が一般家庭に急速に普及することで生活水準が目覚ましく向上しました。
問10	答え 高齢化社会	1967年に総人口が1億人を突破し、1970年には65歳以上の高齢者の割合が7%を超え、日本は「高齢化社会」に突入しました。これは出生率の低下と長寿化が背景にあります。
問11	答え 1964	1964年、アジアで初めてとなる夏季オリンピックが東京で開催されました。この大会は、平和国家として国際社会に復帰した日本の姿を世界へ披露する重要な機会となりました。
問12	答え 日中共同声明	1972年、田中角栄首相が訪中し、毛沢東主席らとの会談を経て発表されました。この声明により、日本は中国政府を「中国の唯一の合法政府」として承認し、戦争状態の終結を確認しました。
問13	答え 白黒テレビ	1950年代後半、白黒テレビ、電気洗濯機、電気冷蔵庫の3つが「三種の神器」と呼ばれ、多くの家庭で普及しました。特にテレビは情報を家庭に届ける革命的な媒体となりました。
問14	答え 主権在民	日本国憲法の中心的な理念の一つです。憲法が国民の代表によって定められたことや、選挙を通じて政治が行われることを通じて、民主主義の根幹として位置づけられています。
問15	答え 個人の尊厳	憲法第13条には「すべて国民は、個人として尊重される」と明記されており、個人の生命、自由、幸福追求の権利が守られるべきだという民主主義の核心を示しています。
問16	答え ASEAN	1967年、インドネシア、マレーシア、フィリピン、シンガポール、タイの5か国によって「ASEAN（東南アジア諸国連合）」が結成されました。当初は反共的な側面もありましたが、次第に経済協力の枠組みとしての性格を強めました。
問17	答え 貿易黒字	貿易黒字とは、外国への売上が支払いよりも多い状態を指します。日本は長年にわたり巨額の貿易黒字を記録し、世界経済の中で大きな存在感を示しました。しかし、この黒字の増大は、相手国の産業を圧迫し、政治的な反発や「貿易摩擦」を招く一因ともなりました。
問18	答え 第1回原水爆禁止世界大会	その機運の高まりを受けて、1955年に広島で「第1回原水爆禁止世界大会」が開催されました。被爆地である広島に世界中の人々が結集し、核兵器の使用禁止と平和な世界の構築を訴える画期的な出来事となりました。
問19	答え 石炭	1950年代から1970年代にかけて、火力発電や輸送の燃料として、それまでの石炭に代わり石油が急速に普及しました。この変化は石油化学工業の発展や交通網の整備を促進し、日本の高度経済成長を強力に支える要因となりました。
問20	答え 第三勢力	このような状況下で、アジア・アフリカ諸国はどちらの陣営にも属さない立場を表明しました。これが「第三勢力」と呼ばれます。1955年にインドネシアで開催されたアジア・アフリカ会議（バンドン会議）は、この勢力が団結を示す大きな転換点となりました。

中学歴史プリント（書き取り）
昭和時代（戦後）

名前

得点 ／20

問1 1954年にアメリカが水爆実験を行い、日本の第五福竜丸が被爆した場所を何という？

問2 1960年代後半から普及したカラーテレビ・クーラー・自動車の3つをまとめて何と呼ぶ？

問3 第二次世界大戦後、日本で満年齢で選挙権を得られるようになったのは何歳以上の男女？

問4 第二次世界大戦後、世界の平和と安全を維持するために1945年に設立された国際組織を何という？

問5 世界主要国の首脳が集まり、経済問題を中心に議論する国際会議を、通称サミットといいますが、正式名称を何という？

問6 第二次世界大戦後、自由主義や市場経済を掲げ、資本主義陣営の中心となった国を何という？

問7 湯川秀樹の専門分野は何か？

問8 冷戦下の国際社会において、中華人民共和国が採用した政治体制を何という？

問9 1949年に、日本人として初めてノーベル物理学賞を受賞した物理学者は誰？

問10 第二次世界大戦後、日本の政治体制を軍国主義から平和主義へと変えるために行われた一連の改革のことを何という？

問11 利益を得るために、将来の価格変動を予測して土地や株式を売買することを何という？

問12 1970年代に日本を襲ったエネルギー価格の高騰による混乱を何という？

問13 1951年に日本が主権を回復し、国際社会に復帰するために調印された条約の交渉にあたった当時の首相は誰？

問14 1951年に日本が連合国と結び、主権を回復した条約を何という？

問15 サンフランシスコ平和会議に参加したものの、領土問題などを理由に調印を行わなかった国はどこ？

問16 1970年、日本で初めて国際博覧会として開催され、科学技術の進歩を世界に示すきっかけとなった出来事を何という？

問17 第二次世界大戦後、アメリカを中心とする資本主義陣営とソ連を中心とする社会主義陣営が、直接の武力衝突を避けながら対立した状態を何という？

問18 第二次世界大戦後、自分たちの国のことは自分たちで決めるという考え方のことを何という？

問19 1951年のサンフランシスコ平和条約に全権として調印し、戦後の日本の国際社会復帰を導いた首相は誰？

問20 日本国内の治安維持のために警察予備隊が創設されるきっかけとなった、1950年に起きた戦争を何という？

答え合わせ・解説

問1	答え ビキニ環礁	1954年、アメリカが太平洋のビキニ環礁で行った水爆実験により、付近で操業中であった日本の遠洋マグロ漁船「第五福竜丸」が放射能を浴びる被災事件が発生しました。乗組員は深刻な健康被害を受け、この事実は核の恐ろしさを日本国民に強く認識させることとなりました。
問2	答え 新三種の神器	「新三種の神器」とは、一般的にカラーテレビ、クーラー、自動車（3C）を指します。これらは人々の生活を便利で豊かにする象徴となり、大量生産・大量消費のライフスタイルを定着させる大きな役割を果たしました。
問3	答え 20歳	1945年の法改正により、選挙権の制限が大幅に撤廃され、満20歳以上の男女に平等な選挙権が認められました。これにより、日本においても本格的な男女平等の参政権が実現し、国民全体が政治に参加する権利を持つこととなりました。
問4	答え 国際連合	1945年に「国際連合憲章」が採択され発足しました。本部はアメリカのニューヨークに置かれ、総会や安全保障理事会などが主要な機関です。国際連盟とは異なり、アメリカやソ連（当時）などの主要国も当初から参加したことが大きな特徴です。
問5	答え 主要国首脳会議	主要国首脳会議（サミット）は、日本、アメリカ、イギリス、フランス、ドイツ、イタリア、カナダなどの首脳が集まり、経済情勢だけでなく、政治、環境、エネルギーなどの世界が直面する重要課題を話し合います。特定の憲章を持つ国際機関ではなく、非公式な首脳の意見交換の場という性格を持っています。
問6	答え アメリカ合衆国	アメリカ合衆国は、自由主義や市場経済を重視する国家群の中心として、西側諸国をリードしました。ソ連を中心とする東側諸国と激しく対立しました。
問7	答え 物理学者	物理学者は、物質やエネルギーの法則を研究する科学者です。湯川秀樹は、目に見えないほど小さな世界である原子核の力を数学的に解明し、理論物理学の発展に多大な貢献をしました。
問8	答え 社会主義国	1949年に成立した中華人民共和国は、この社会主義陣営の一角を占める「社会主義国」として歩み始めました。当初はソ連と密接な関係にありましたが、後に独自の路線を歩むこととなります。中国は国連においても常任理事国としての地位を獲得し、国際政治で大きな影響力を持つ存在となりました。
問9	答え 湯川秀樹	湯川秀樹は原子核を構成する陽子や中性子を結びつける力（核力）を媒介する未知の粒子として「中間子」の存在を予言しました。この理論が後に実験で証明され、1949年に日本初のノーベル賞（物理学賞）を受賞しました。
問10	答え 民主化政策	女性に参政権を与える「婦人参政権」の導入、農地改革による地主制の解体、教育基本法の制定など、政治・社会・経済の全般にわたり自由化と民主化が行われました。特に日本国憲法の制定は、基本的人権の尊重を明記する上で重要でした。
問11	答え 投機	企業や個人が、土地や株式を実際に使う目的ではなく、転売して利益を得る「投機」目的で買い漁りました。これにより実体経済の価値以上に価格が跳ね上がる状況が生まれました。
問12	答え 石油危機	エネルギーの多くを石油に頼っていた日本経済は深刻な打撃を受け、物価が急激に上昇する「狂乱物価」と呼ばれる状況になりました。この影響で戦後初めてマイナス成長を記録しました。
問13	答え 吉田茂	吉田茂は、戦後の日本で長期間首相を務め、サンフランシスコ平和会議に日本全権として出席しました。彼が調印したサンフランシスコ平和条約により、日本は主権を回復し、国際社会への復帰を果たしました。保守的な政治家として、経済復興を優先しアメリカとの協調を重視する「吉田ドクトリン」を打ち立てた人物です。
問14	答え サンフランシスコ平和条約	1951年、日本は「サンフランシスコ平和条約」に調印しました。この条約により、日本は連合国との戦争状態を終結させ、主権を回復して国際社会へ復帰しました。また、同年には貿易に関する国際協定であるGATT（関税と貿易に関する一般協定）への加入も進められ、世界経済への統合が本格化しました。
問15	答え ソ連	ソ連（現ロシア連邦の前身）は、北方領土の問題や平和条約の内容を巡って日本と対立し、サンフランシスコ平和条約には調印しませんでした。これにより、日本は主権を回復したものの、北方領土問題という長年の外交課題を抱えることとなりました。
問16	答え 大阪万博	正式名称は日本万国博覧会で、世界中の国々が参加し、最新の技術や文化を紹介しました。多くの日本国民が来場し、科学技術に対する関心が高まりました。
問17	答え 冷戦	「冷戦」とは、両陣営が核兵器などで互いに直接戦うことは避けつつも、軍事同盟を競い、各地で代理戦争を繰り返した緊張状態を指します。互いの体制を維持・拡大するために激しく政治的に対立し、世界中で影響力を及ぼし合いました。
問18	答え 民族自決	第二次世界大戦を経て、植民地支配を受けていたアジアやアフリカの地域で、独立を求める運動の柱となりました。自国の領土や政治体制を外部からの干渉を受けずに決める権利を指します。
問19	答え 吉田茂	吉田茂は内閣総理大臣として、アメリカを中心とする連合国との間でサンフランシスコ平和条約に調印しました。これにより日本は主権を回復し、国際社会への復帰を果たしました。
問20	答え 朝鮮戦争	1950年、北朝鮮軍が38度線を越えて韓国に侵攻し戦争が勃発しました。この事態を受け、日本国内では占領軍の戦力が減ったため、治安維持を目的として警察予備隊が組織されました。

中学歴史プリント（書き取り）
昭和時代（戦後）

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿

得点 ／20

問1 農地改革において、政府が強制的に土地を買い上げた対象を何という？

問2 戦後、経済の民主化を進めるために行われた、巨大な企業集団を解体する政策を何という？

問3 サンフランシスコ平和会議に参加したものの、領土問題などを理由に調印を行わなかった国はどこ？

問4 1950年に勃発し、日本に特需景気をもたらした国際的な軍事衝突を何という？

問5 1956年に日本と国交を正常化させた相手国はどこ？

問6 アメリカを中心とする資本主義陣営と、ソ連を中心とする社会主義陣営が対立した、第二次世界大戦後の国際的な状態を何という？

問7 日本が国際連合への加盟を果たした年はいつ？

問8 第二次世界大戦後、自由主義や市場経済を掲げ、資本主義陣営の中心となった国を何という？

問9 1967年、東南アジア諸国の経済成長と平和を目的として結成された組織を何という？

問10 1973年、原油価格の高騰により日本経済に大きな影響を与えた「石油危機」のきっかけとなった戦争は何？

問11 ポツダム宣言において、日本に対して要求された、戦争を終わらせるための条件を何という？

問12 「アフリカの年」と呼ばれる1960年に、独立を果たした国はいくつ？

問13 1950年代半ばから1970年代初めにかけて続いた、日本の急速な経済成長を何という？

問14 第二次世界大戦後、多くの国が独立したことで加盟国が増え、国際社会での影響力を強めた機関は何という？

問15 高度経済成長期に、企業の生産活動が原因となって引き起こされた、大気汚染や水質汚濁などの環境破壊を何という？

問16 第二次世界大戦後、サンフランシスコ平和条約で日本から切り離され、長らく施政権下に置かれた国はどこ？

問17 第二次世界大戦後、植民地支配から独立し、新たに国際社会の一員として歩み出した国々を総称して何という？

問18 第二次世界大戦後、長くアメリカの統治下に置かれ、1972年に日本へ返還された都道府県はどこ？

問19 1949年に中華人民共和国を建国する際、敗れて台湾へ逃れた国民党の指導者は誰？

問20 1950年に朝鮮半島で勃発し、日本に特需をもたらして戦後経済復興のきっかけとなった戦争を何という？

答え合わせ・解説

問1	答え 地主	GHQの指示で行われた農地改革では、政府が地主から農地を強制的に買い上げ、それを実際に耕作していた小作人たちに安価で売り渡しました。これにより、封建的な地主制度が解体されました。
問2	答え 財閥解体	GHQ（連合国軍最高司令官総司令部）の指令により、巨大な財閥企業を解体・分割しました。これにより、企業間の自由な競争を促し、経済の民主化を図ることを目的としました。
問3	答え ソ連	ソ連（現ロシア連邦の前身）は、北方領土の問題や平和条約の内容を巡って日本と対立し、サンフランシスコ平和条約には調印しませんでした。これにより、日本は主権を回復したものの、北方領土問題という長年の外交課題を抱えることとなりました。
問4	答え 朝鮮戦争	日本に駐留していたアメリカ軍が、戦地へ送る軍需物資や修繕の依頼を日本の企業へ大量に出しました。これを「朝鮮特需」と呼び、日本の製造業やサービス業は大きな利益を上げました。
問5	答え ソビエト連邦	鳩山一郎首相がモスクワに赴き、日ソ共同宣言に署名したことで両国の戦争状態は終結しました。これにより、長年の懸案であった外交関係が回復し、両国は平和と善隣友好の関係を築くことを約束しました。
問6	答え 冷戦	核兵器を保有する米ソ両大国が直接戦争をすれば人類の破滅を招くため、直接的な武力衝突は回避されましたが、朝鮮戦争やベトナム戦争などの代理戦争を通じて、世界各地で緊張状態が続きました。キューバ危機は、この対立が最も核戦争に近い緊張状態に達した出来事の一つです。
問7	答え 1956年	1956年、鳩山一郎内閣のもとで「日ソ共同宣言」が調印され、日本とソ連の国交が正常化しました。これを受けて同年、日本は国際連合への加盟が正式に承認されました。
問8	答え アメリカ合衆国	アメリカ合衆国は、自由主義や市場経済を重視する国家群の中心として、西側諸国をリードしました。ソ連を中心とする東側諸国と激しく対立しました。
問9	答え ASEAN	インドネシア、マレーシア、フィリピン、シンガポール、タイの5カ国によって結成されました。当初は反共産主義の色合いもありましたが、次第に経済発展のための協力関係が強まりました。
問10	答え 第四次中東戦争	1973年にイスラエルと周辺のアラブ諸国の間で起こった第四次中東戦争をきっかけに、石油輸出国機構（OPEC）が石油を武器として政治的な圧力を行いました。これにより原油価格が大幅に引き上げられ、世界的な「石油危機」が発生しました。日本では灯油やトイレットペーパーの買い占め騒動が起きるなど、国民生活と産業に大きな不安を与えました。
問11	答え 無条件降伏	この宣言の核心は、日本軍が「無条件降伏」することでした。軍隊の武装解除や、民主主義の復活などが条件として盛り込まれていました。日本政府はこの宣言の受諾を遅らせたため、広島と長崎への原爆投下やソ連の参戦を招くことになりました。
問12	答え 17	1960年、アフリカ大陸において一度に17もの国々が独立を達成しました。これによりアフリカの地図は大きく塗り替えられ、国際政治におけるアフリカ諸国の存在感が飛躍的に高まりました。
問13	答え 高度経済成長	1955年頃から1973年のオイルショックまでの約20年間、日本は世界的に見ても驚異的なペースで経済発展を遂げました。これを「高度経済成長」といいます。重化学工業が中心となり、テレビ・洗濯機・冷蔵庫などの「三種の神器」が普及し、人々の生活水準も劇的に向上しました。
問14	答え 国際連合	当初は欧米中心の組織でしたが、1960年代以降、アジアやアフリカの独立国が次々と加盟したことで、より多様な意見を持つ国際的な場へと変貌しました。
問15	答え 公害問題	水俣病や四日市ぜんそくなど、地域住民の健康に多大な被害を与えました。人々は企業の責任を追及する運動を起こし、行政や司法も動かしました。
問16	答え アメリカ	沖縄はアメリカの施政権下で、戦略的拠点として大規模な軍事基地が建設されました。住民の意思とは無関係に統治される状態が長く続き、日本本土とは異なる政治・教育・経済状況に置かれました。この状態は「沖縄返還」が実現する1972年まで続きました。
問17	答え 新興国	「新興国」は、民族的なアイデンティティを確立しながら、自国の経済発展や社会基盤の整備を目指しました。これらの国々は、冷戦下で米ソどちらかの陣営に加わらざるを得ない状況にありつつも、独自の発展を模索しました。人口や資源の多さを背景に、国際社会において無視できない勢力として成長しました。
問18	答え 沖縄	沖縄はアメリカの極東戦略において極めて重要な軍事拠点でした。ベトナム戦争時には、多くの米軍基地が作戦遂行のためにフル活用されました。住民による返還運動が長年行われ、1972年の返還合意に至りました。
問19	答え 蒋介石	蒋介石が率いる国民党は、毛沢東率いる共産党との国共内戦で劣勢に追い込まれました。結局、1949年に共産党に敗れた蒋介石は、政府を台湾へ移しました。以後、台湾で国民党による支配を継続しました。
問20	答え 朝鮮戦争	アメリカ軍が介入するこの「朝鮮戦争」において、日本は後方基地としての役割を担いました。戦車やトラックの修理、軍需品の調達などによる「朝鮮特需」が発生し、日本企業は多額の外貨を得て生産能力を回復させました。

中学歴史プリント（書き取り）
昭和時代（戦後）

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿

得点 ／20

問1 サンフランシスコ平和条約が調印された際、日本を代表して署名した内閣総理大臣は誰？

問2 農地改革によって、地主から土地を買い上げ、小作人に売り渡すことで増やそうとした農家を何という？

問3 1955年に広島で開催された、核兵器禁止を求める大規模な大会を何という？

問4 戦後、地主から土地を買い上げて小作人に安く売り渡すことで、農村の民主化を図った政策を何という？

問5 湯川秀樹がその存在を予言し、ノーベル物理学賞を受賞するきっかけとなった素粒子を何という？

問6 日本国憲法の三大原則の一つで、国の政治の決定権が国民にあることを何という？

問7 鳩山一郎内閣のもとで日ソ共同宣言が署名され、その結果として日本が加盟した、国際平和と安全の維持を目的とする国際機関を何という？

問8 1960年代の日本で、急速な工業化と国民生活の向上を指す経済発展の期間を何という？

問9 所得倍増計画後の日本の経済発展に伴い、1964年に日本で開催された国際的なスポーツの大会は何という？

問10 自動車の普及に伴い、道路網の整備が進み、人々の生活や社会が自動車を中心に回るようになる社会の変化を何という？

問11 池田勇人内閣が所得倍増計画を推進した時期、日本の経済が急速に成長した期間を何という？

問12 日本が国際連合への加盟を果たした年はいつ？

問13 第二次世界大戦後、アメリカを中心とする資本主義陣営とソ連を中心とする社会主義陣営が、直接の武力衝突を避けながら対立した状態を何という？

問14 1962年のキューバ危機において、アメリカ側を代表して交渉を行い、核戦争の危機を回避した当時のアメリカの大統領は誰？

問15 高度経済成長の過程で、工場の廃水や大気汚染などが原因で発生した、環境や健康への被害問題を何という？

問16 1972年に訪中し、日中共同声明に調印して国交正常化を実現した当時の首相は誰？

問17 1956年に日本とソ連が署名し、戦争状態を終結させ、国交を正常化させた宣言を何という？

問18 1968年に日本人として初めてノーベル文学賞を受賞した川端康成の代表作である小説を何という？

問19 沖縄返還は、日本にとってどのようなことの象徴であるといわれている？

問20 太平洋沿岸に建設され、原料の輸入や製品の輸出に有利なように、石油の精製工場と化学工場を一か所に集めた巨大な施設を何という？

答え合わせ・解説

問1	答え 吉田茂	吉田茂は、自民党の前身となる自由党の総裁であり、戦後の混乱期に総理大臣を務めました。サンフランシスコ平和条約の全権として渡米し、条約に署名することで日本の主権回復に大きな役割を果たしました。彼の外交姿勢は「吉田ドクトリン」とも呼ばれ、軽武装・経済重視の政策を象徴しています。
問2	答え 自作農	GHQは、地主が所有する土地を政府が買い上げ、それを小作人に安く売り渡す「農地改革」を実施しました。これにより、多くの農民が自分の土地を持つ「自作農」となり、農村の生活が安定しました。
問3	答え 第1回原水爆禁止世界大会	その機運の高まりを受けて、1955年に広島で「第1回原水爆禁止世界大会」が開催されました。被爆地である広島に世界中の人々が結集し、核兵器の使用禁止と平和な世界の構築を訴える画期的な出来事となりました。
問4	答え 農地改革	GHQの指令に基づき、政府が地主から土地を強制的に買い上げました。その土地を、それまで小作人として働いていた人々に安く売り渡しました。これにより多くの農民が自作農となり、貧富の差が縮まりました。
問5	答え 中間子	湯川秀樹は、原子核の中で陽子や中性子を結びつけている未知の力を説明するために、新しい素粒子である中間子の存在を計算によって予言しました。その後、この粒子が実際に発見されたことで、彼の理論の正しさが証明されました。
問6	答え 主権在民	日本国憲法の中心的な理念の一つです。憲法が国民の代表によって定められたことや、選挙を通じて政治が行われることを通じて、民主主義の根幹として位置づけられています。
問7	答え 国際連合	1956年の日ソ共同宣言によって国交が正常化されると、ソ連の支持を得て日本は国際連合への加盟が正式に承認されました。これは日本が名実ともに国際社会へ復帰したことを象徴する出来事です。
問8	答え 高度経済成長	1950年代半ばから1970年代初めにかけて、日本の経済は「高度経済成長」と呼ばれる急成長を遂げました。家電製品の普及や自動車の増産により人々の所得は大幅に増え、生活様式も大きく改善されました。
問9	答え 東京オリンピック	1964年の東京オリンピックは、アジアで初めて開催されたオリンピック大会であり、日本の国際社会への復帰を象徴する出来事でした。この大会に向けて、東海道新幹線の開通や首都高速道路の整備が進み、日本のインフラは一気に近代化しました。世界中から注目が集まる中で日本の技術力を誇示し、国民に大きな誇りと希望を与えました。
問10	答え モータリゼーション	モータリゼーションとは、自動車が日常的な移動手段として完全に定着する現象を指します。これに伴い、高速道路網の整備や駐車場、ロードサイド店舗の増加など、都市計画や社会インフラも自動車社会に対応するものへと変化しました。
問11	答え 高度経済成長	高度経済成長期は、日本の国民総生産が急激に増大し、自動車や家電などが一般家庭に普及した時代です。池田内閣の所得倍増計画は、この成長を加速させるシンボルとなりました。若年層が地方から都市へ移動し、労働力が豊富になったことも成長を支えました。
問12	答え 1956年	1956年、鳩山一郎内閣のもとで「日ソ共同宣言」が調印され、日本とソ連の国交が正常化しました。これを受けて同年、日本は国際連合への加盟が正式に承認されました。
問13	答え 冷戦	「冷戦」とは、両陣営が核兵器などで互いに直接戦うことは避けつつも、軍事同盟を競い、各地で代理戦争を繰り返した緊張状態を指します。互いの体制を維持・拡大するために激しく政治的に対立し、世界中で影響力を及ぼし合いました。
問14	答え ケネディ	キューバへのソ連ミサイル配置が発覚すると、ケネディは直ちに海上封鎖を命じるとともに、ソ連の指導者フルシチョフとの間で極秘の交渉を行いました。軍部の強硬意見を抑えつつ、外交的な解決を優先させることで世界を破滅的な核戦争から救いました。
問15	答え 公害	多くの工場や企業が生産効率を追求した結果、有害物質が川や海へ流されたり、煙が大気を汚染したりすることで、周辺住民の健康に重大な被害が出ました。これを「公害」と呼び、水俣病や四日市ぜんそくなどが代表的な例として知られています。
問16	答え 田中角栄	1972年、首相に就任して間もない田中角栄が訪中し、周恩来首相と会談しました。この結果、両国の間に日中共同声明が出され、日本は中華人民共和国を中国の唯一の合法政府として承認しました。
問17	答え 日ソ共同宣言	1956年、鳩山一郎内閣のもとで日ソ共同宣言が署名されました。これにより、日本とソ連の戦争状態が法的に終了し、国交が回復しました。さらに、ソ連が日本の国際連合加盟を支持したことで、同年、日本は国際連合への正式加盟を果たしました。
問18	答え 雪国	『雪国』は、新潟県の温泉地を舞台に、旅人と芸子の交流を通じて「虚無」や「哀愁」といった日本的な美を繊細な表現で描きました。この作品を含む文学的業績が国際的に評価され、1968年にアジア人としては二人目、日本人としては初のノーベル文学賞を受賞しました。
問19	答え 国際社会への復帰	沖縄返還は、単なる領土の返還ではなく、戦後日本の完全な独立と国際社会への復帰を意味する出来事でした。沖縄の人々にとっては、長年のアメリカ統治から脱却し、平和憲法の下で日本の一員として歩み出すという大きな転換点となりました。
問20	答え 石油化学コンビナート	原料を運び込みやすい海沿いに、製油所や化学工場などを一つの地域に集めた「石油化学コンビナート」が建設されました。これらが太平洋沿岸に連なり、太平洋ベルトと呼ばれる巨大な工業地帯が形成されました。